

平成30年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年10月31日

上場会社名 初穂商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 7425 URL <http://www.hatsuho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斎藤 悟

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長 (氏名) 成田 哲人

TEL 052-222-1066

四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	13,550	1.9	157	36.7	210	29.0	126	29.8
29年12月期第3四半期	13,295	6.9	249	27.3	297	24.0	180	28.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	154.54	
29年12月期第3四半期	219.97	

当社は、平成29年7月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第3四半期	12,680	5,921	46.7
29年12月期	13,366	5,865	43.9

(参考)自己資本 30年12月期第3四半期 5,921百万円 29年12月期 5,865百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		0.00		80.00	80.00
30年12月期		0.00			
30年12月期(予想)				90.00	90.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,100	4.1	468	21.5	530	16.3	331	13.6	404.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期3Q	870,165 株	29年12月期	870,165 株
期末自己株式数	30年12月期3Q	51,547 株	29年12月期	51,527 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期3Q	818,622 株	29年12月期3Q	818,907 株

当社は、平成29年7月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、期末発行済株式、期末自己株式数および期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益は良好さを維持し、雇用情勢においては、引き続き改善が持続しており、穏やかな回復基調が続いております。

建設業界におきましては、公共設備投資は底堅く推移し、民間設備投資は、企業収益の改善等を背景に穏やかに増加しましたが、連日の猛暑や職工不足に伴う影響により、工事に遅れが目立ちました。

このような経営環境のなか、当社では、スムーズで柔軟な受注体制ときめ細かな配送体制を徹底すると共に、適正な販売価格を維持するため、お客様に対する粘り強い交渉を進めて参りました。営業活動において、引き続き、仕入価格の上昇に伴う、販売価格の改定に努めて参りましたが、当上半期の一部販売先への値上対応の遅れによる利益減少分を取り戻すまでには至らず、前年同四半期比で増収減益となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は、135億50百万円(前年同四半期比1.9%増)、営業利益1億57百万円(前年同四半期比36.7%減)、経常利益2億10百万円(前年同四半期比29.0%減)、四半期純利益1億26百万円(前年同四半期比29.8%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は126億80百万円となり、前事業年度末に比べて6億86百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が3億70百万円、受取手形及び売掛金が5億93百万円、電子記録債権が60百万円減少し、土地が3億13百万円増加したことによるものです。

## (負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は67億59百万円となり、前事業年度末に比べて7億41百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が5億96百万円、1年内返済予定の長期借入金が49百万円、未払法人税等が48百万円、長期借入金が1億4百万円減少し、賞与引当金が53百万円増加したことによるものです。

## (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は59億21百万円となり、前事業年度末に比べて55百万円増加いたしました。これは主に、配当金の支払及び四半期純利益計上の結果として利益剰余金が61百万円増加したことによるものです。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で検討した結果、平成30年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,519,209	3,149,200
受取手形及び売掛金	5,331,692	4,738,567
電子記録債権	363,321	302,792
有価証券	—	20,102
商品	767,920	782,744
貯蔵品	6,268	5,906
その他	89,742	107,685
貸倒引当金	△6,890	△5,948
流動資産合計	10,071,264	9,101,050
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	333,699	325,929
土地	1,505,958	1,819,885
その他(純額)	88,336	85,465
有形固定資産合計	1,927,994	2,231,280
無形固定資産	52,548	52,386
投資その他の資産		
その他	1,359,237	1,338,028
貸倒引当金	△44,096	△42,269
投資その他の資産合計	1,315,140	1,295,758
固定資産合計	3,295,683	3,579,425
資産合計	13,366,947	12,680,476
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,301,240	5,704,601
短期借入金	170,000	170,000
1年内返済予定の長期借入金	190,822	141,648
未払法人税等	82,684	33,804
賞与引当金	44,774	98,400
その他	260,533	253,766
流動負債合計	7,050,053	6,402,221
固定負債		
長期借入金	204,212	100,057
役員退職慰労引当金	117,977	127,086
資産除去債務	24,817	25,125
その他	104,062	104,716
固定負債合計	451,068	356,985
負債合計	7,501,122	6,759,206

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,134	885,134
資本剰余金	1,316,174	1,316,174
利益剰余金	3,757,298	3,818,314
自己株式	△122,574	△122,676
株主資本合計	5,836,033	5,896,946
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	29,791	24,323
評価・換算差額等合計	29,791	24,323
純資産合計	5,865,825	5,921,270
負債純資産合計	13,366,947	12,680,476

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	13,295,796	13,550,970
売上原価	11,024,151	11,356,645
売上総利益	2,271,645	2,194,325
販売費及び一般管理費	2,022,491	2,036,546
営業利益	249,153	157,778
営業外収益		
受取利息	3,067	3,060
受取配当金	778	865
受取賃貸料	7,945	7,701
仕入割引	42,139	42,816
その他	8,128	11,922
営業外収益合計	62,058	66,366
営業外費用		
支払利息	2,077	2,009
賃貸費用	887	903
売上割引	8,817	9,530
その他	2,179	718
営業外費用合計	13,961	13,162
経常利益	297,250	210,983
特別利益		
固定資産売却益	76	239
特別利益合計	76	239
特別損失		
固定資産除却損	7,082	270
投資有価証券売却損	154	—
関係会社清算損	1,150	—
特別損失合計	8,387	270
税引前四半期純利益	288,939	210,953
法人税、住民税及び事業税	118,932	99,451
法人税等調整額	△10,129	△15,005
法人税等合計	108,803	84,446
四半期純利益	180,135	126,507

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。